

# 児童向け手動昇降デスク(EEX-DK22シリーズ)組立説明書

この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。  
本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。  
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は大切に保管してください。**

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

<用意していただくもの>

- ・プラスドライバー
- ・電動ドリル
- ・プラスチックハンマー
- ・鉛筆
- ・手袋(ケガ等を防ぐために着用をおすすめします)

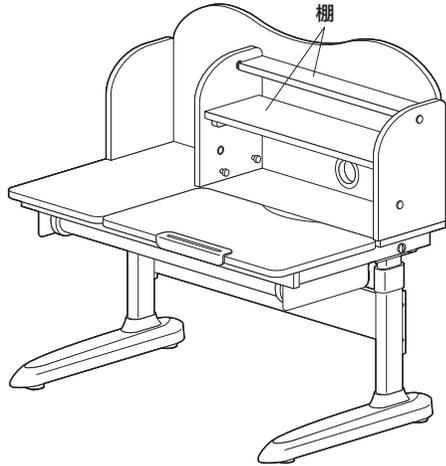
Ver.1.0

## 完成図

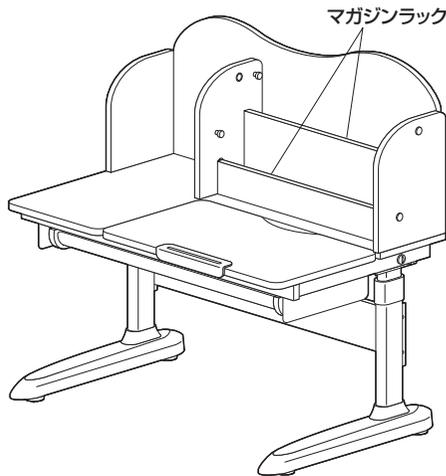


動画でご確認  
いただけます。

### <A:デスク上を棚として使用する場合>

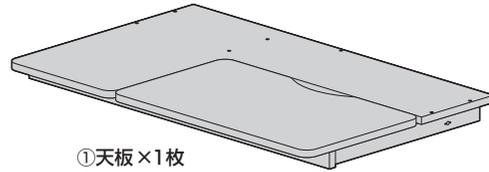


### <B:デスク上を マガジンラックとして使用する場合>



## 組立て部品

※部品の欠品や破損があった場合は、品番(EEX-DK22LBRなど)と下記の部品番号(①~④⑩)と部品名(保護パッドなど)をお知らせください。



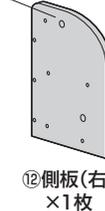
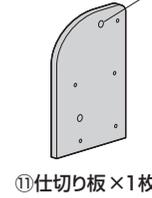
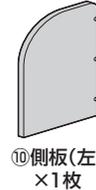
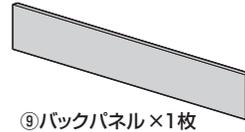
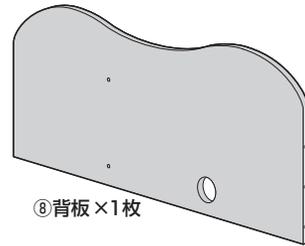
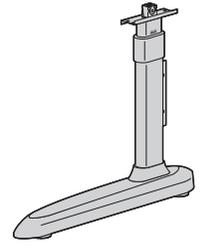
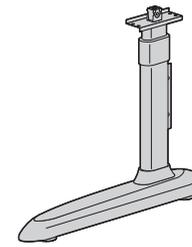
※あらかじめ下記の部品が  
取付けられています。

③リング×2枚

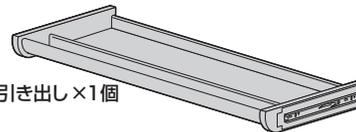
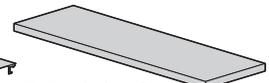
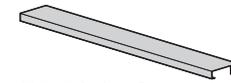
④シャフトピン×2本

⑤キャップ  
×2個

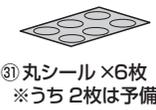
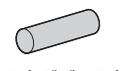
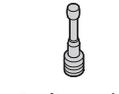
②シャフト×1本



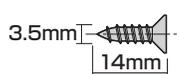
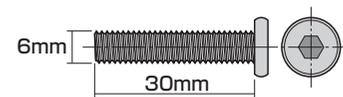
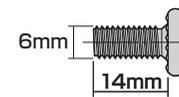
※あらかじめ、パー用キャップが  
取付けられている場合があります。



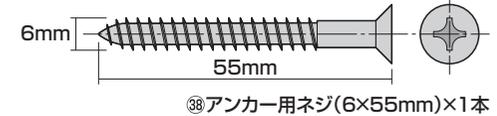
※あらかじめ  
仕切り板と側板(右)に  
取付けられている場合があります。



### <使用ボルト>



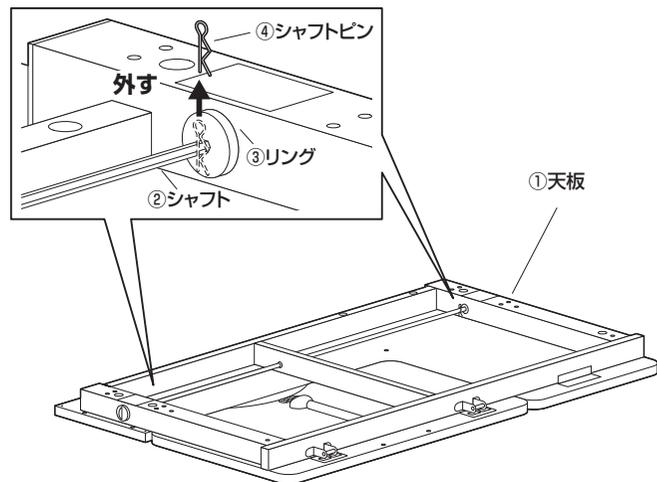
### <壁固定用ボルト類>



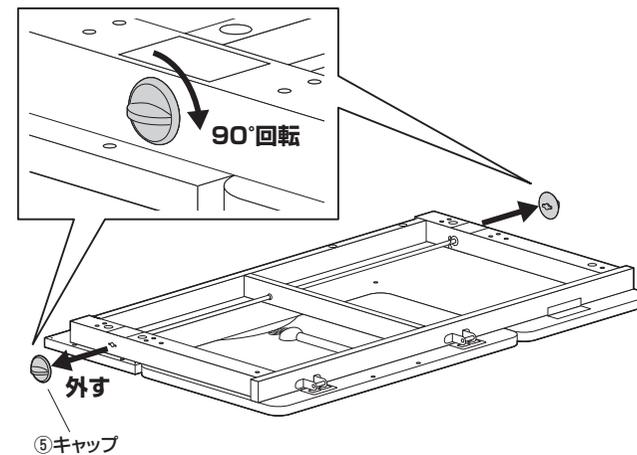
### <注意>

本製品の組立て作業は必ず  
大人2人以上で行ってください。

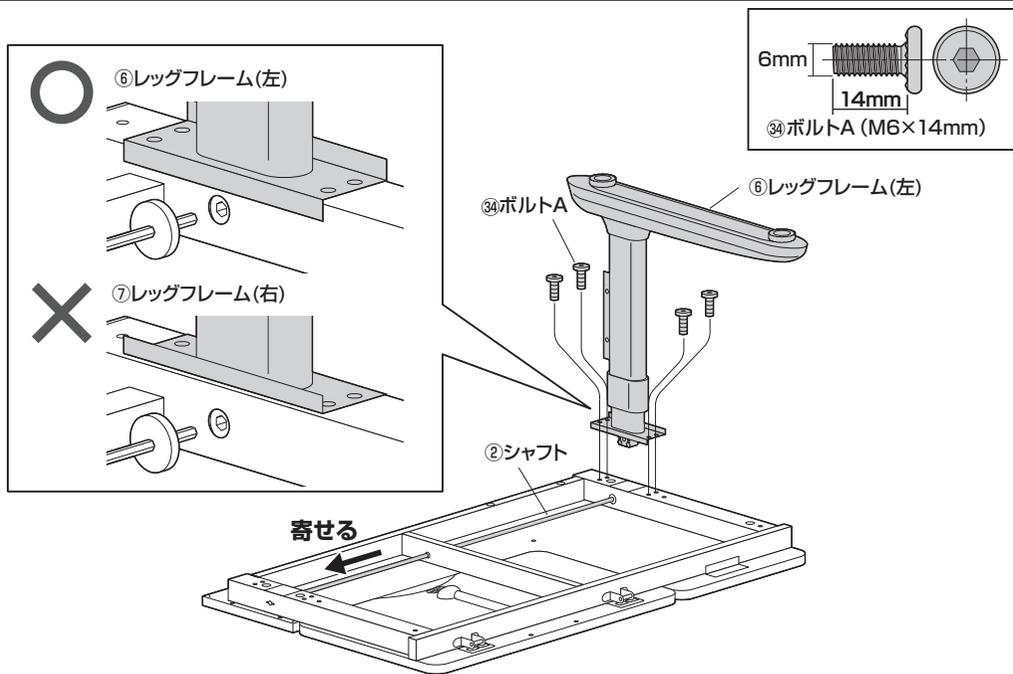
### 1.天板のシャフトピンを外します。



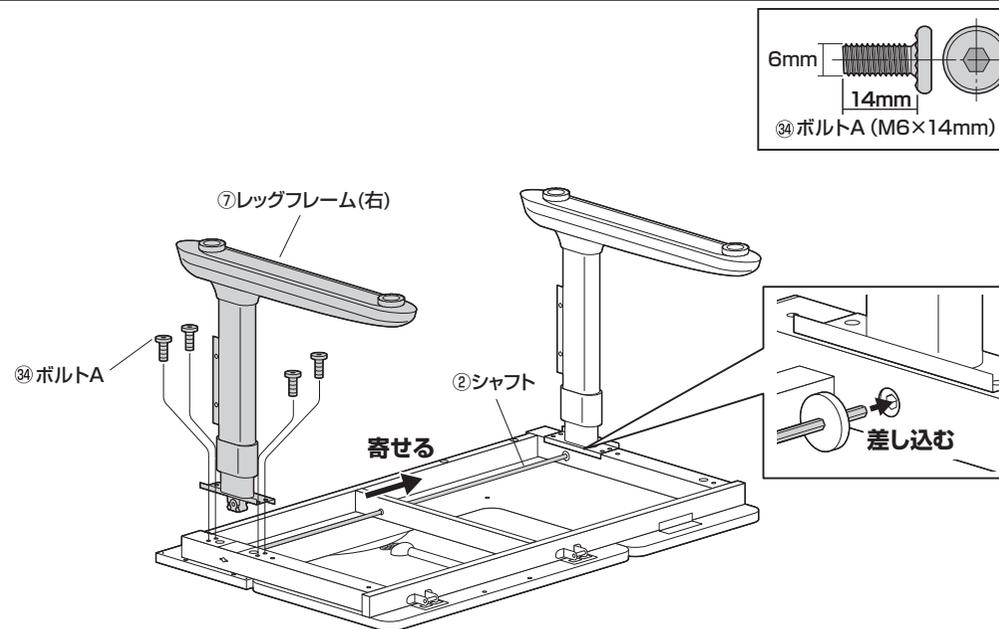
### 2.キャップを外します。



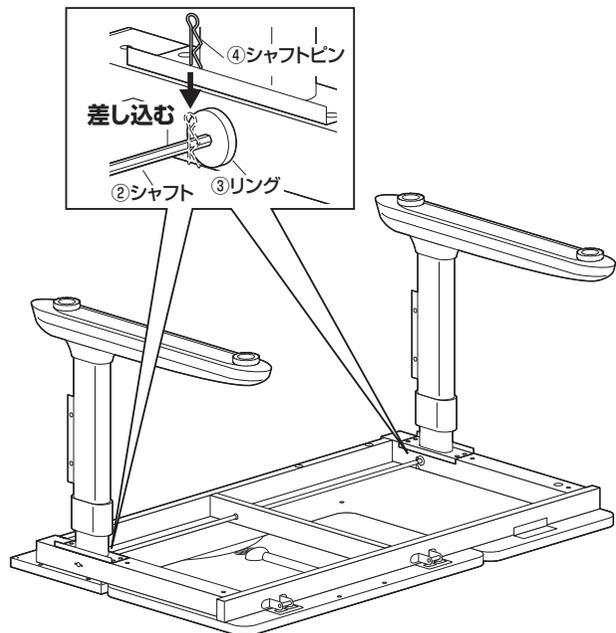
### 3.レッグフレーム(左)を取付けます。



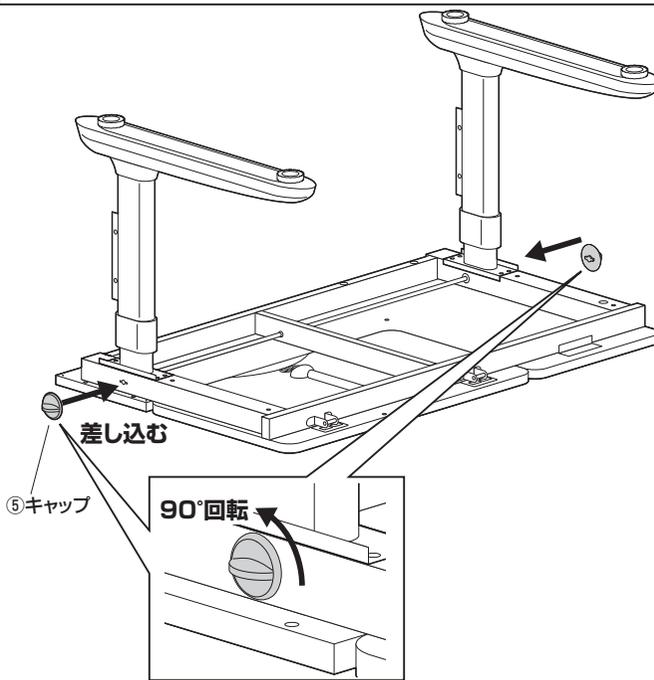
### 4.レッグフレーム(右)を取付けます。



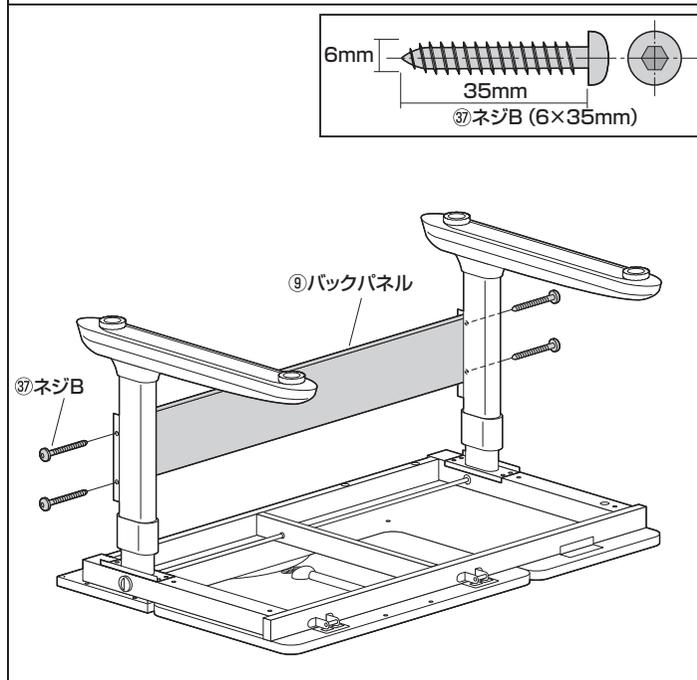
5.シャフトピンを取付けます。



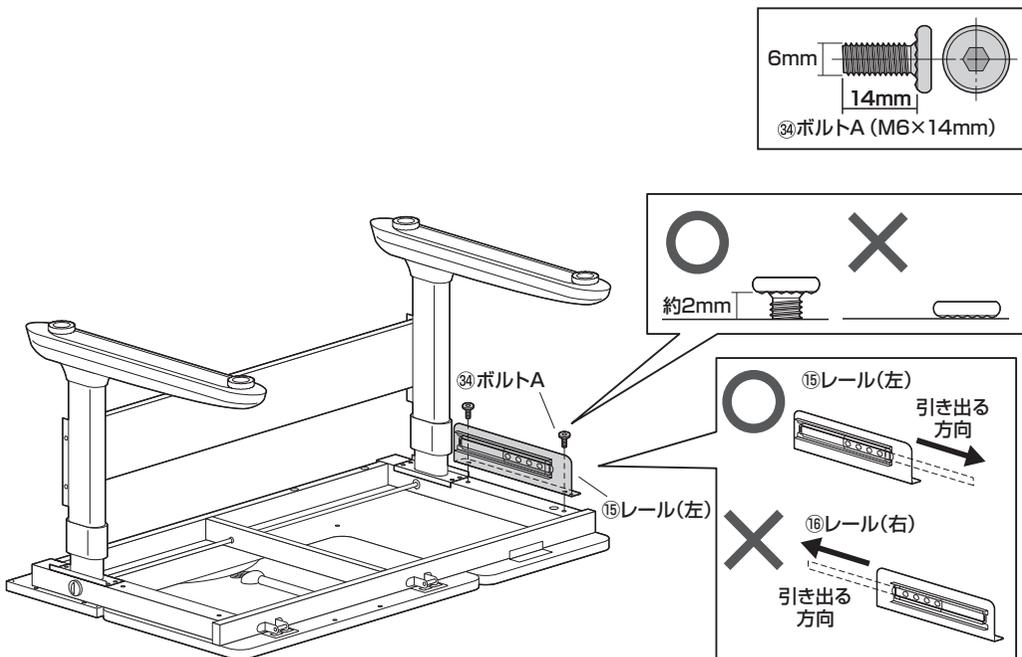
6.キャップを取付けます。



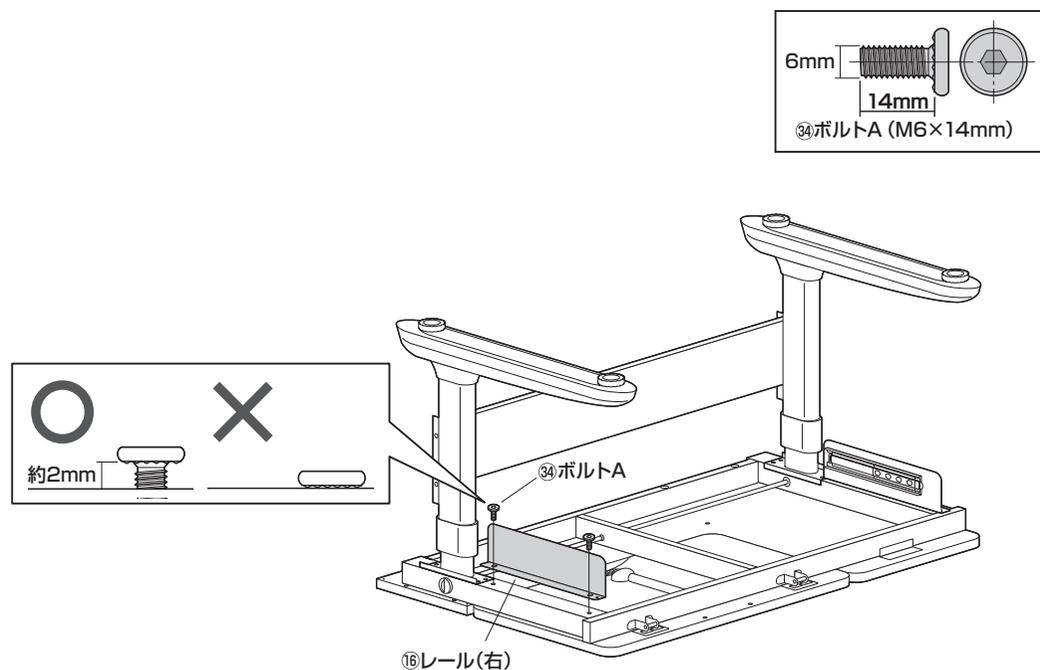
7.バックパネルを取付けます。



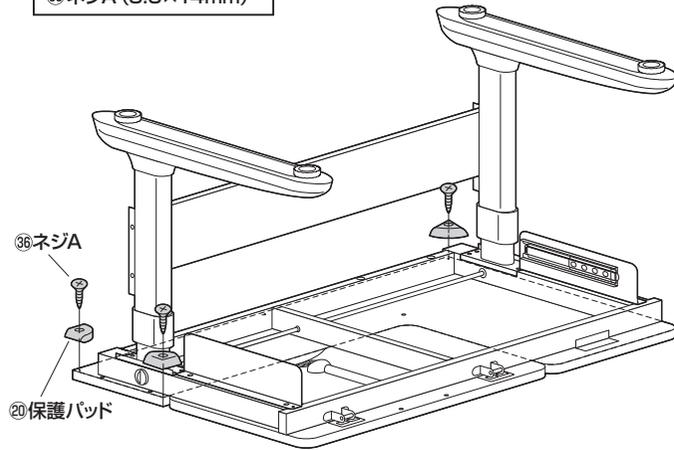
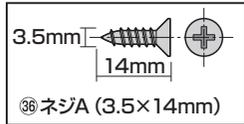
8.レール (左) を取付けます。



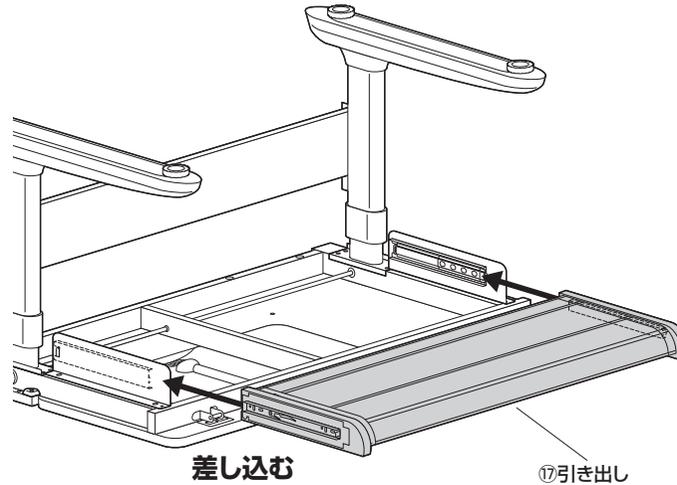
9.レール (右) を取付けます。



### 10.保護パッドを取付けます。

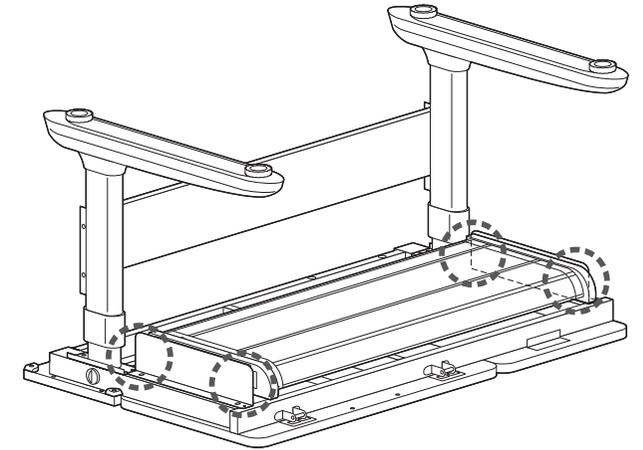


### 11.引き出しを差し込みます。

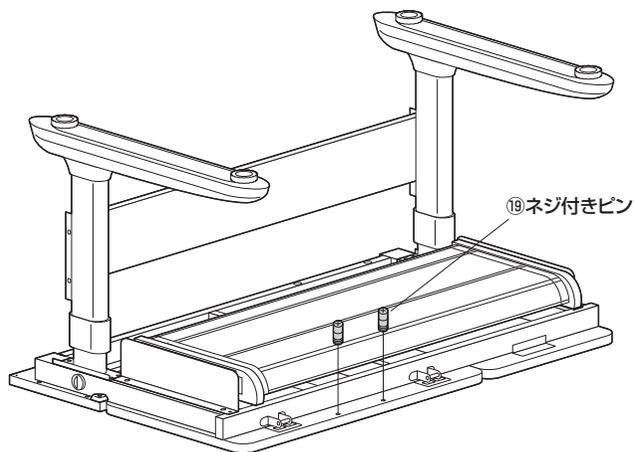


### 12.ボルトを締め付けます。

全てのボルト類を  
締め付けます。

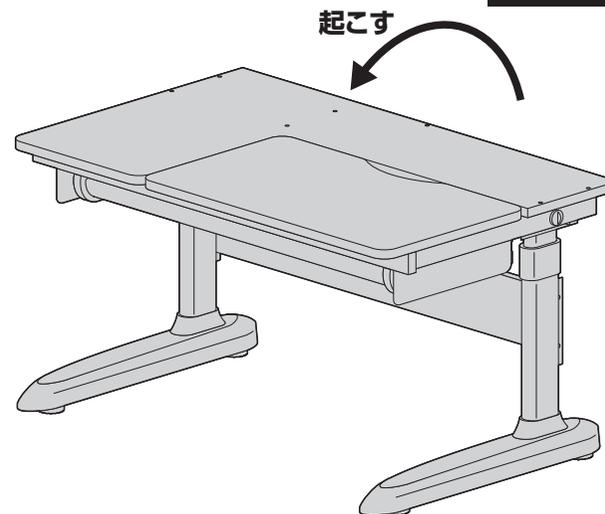


### 13.ネジ付きピンを取付けます。

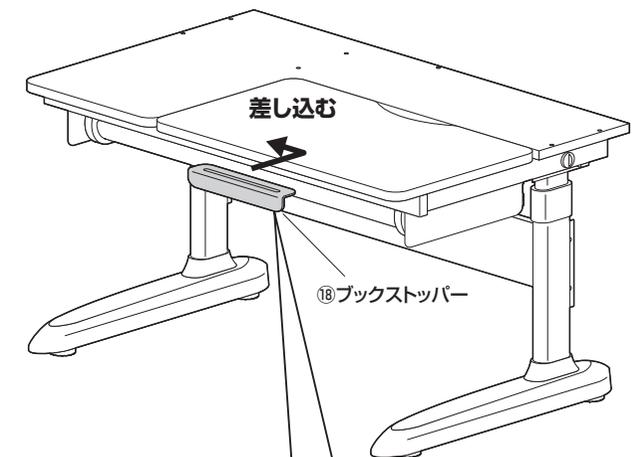


### 14.デスクを起こします。

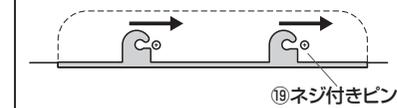
<注意>  
大人2人以上で  
行ってください。



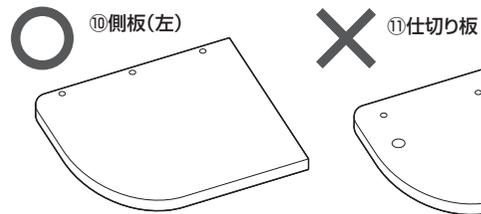
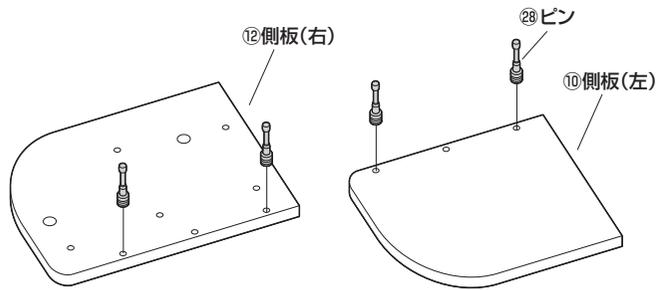
### 15.ブックストッパーを差し込みます。



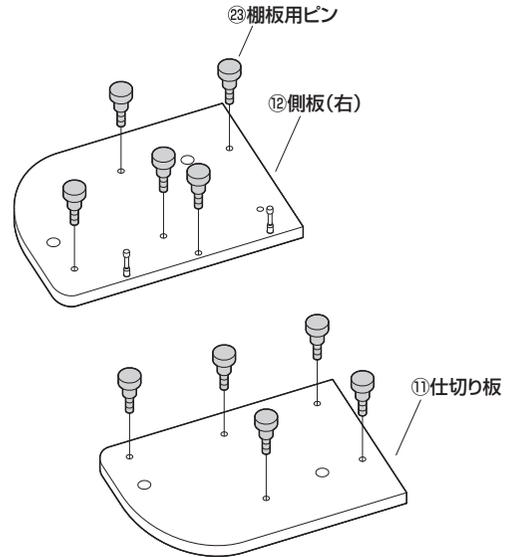
<下から見た図>



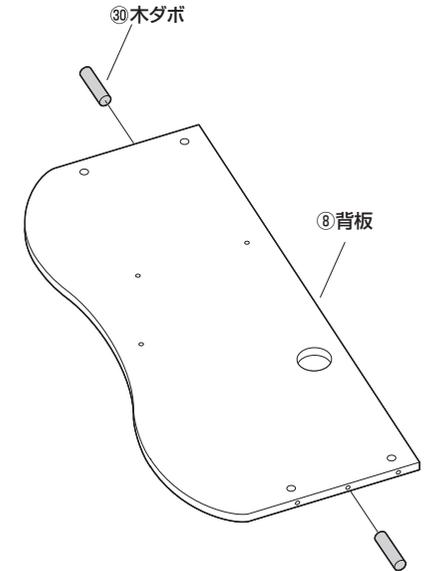
16.ピンを側板(左)と側板(右)に取付けます。



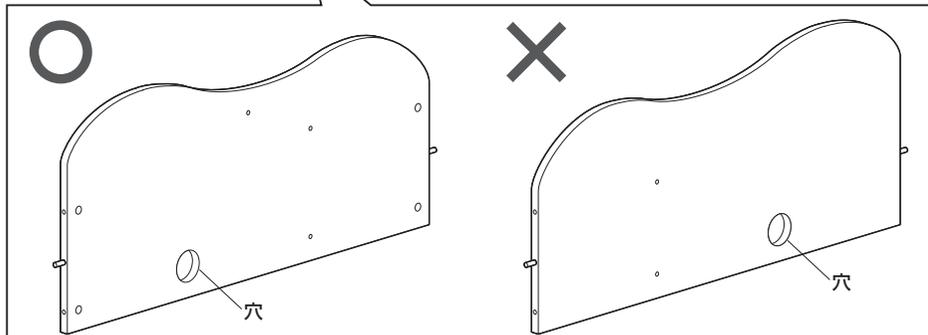
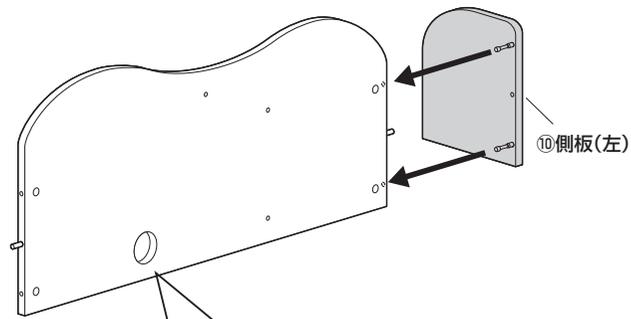
17.側板用ピンを側板(右)と仕切り板に取付けます。



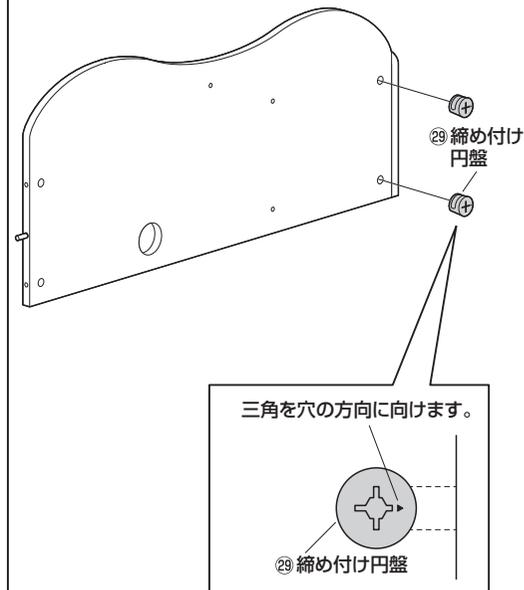
18.木ダボを背板に取付けます。



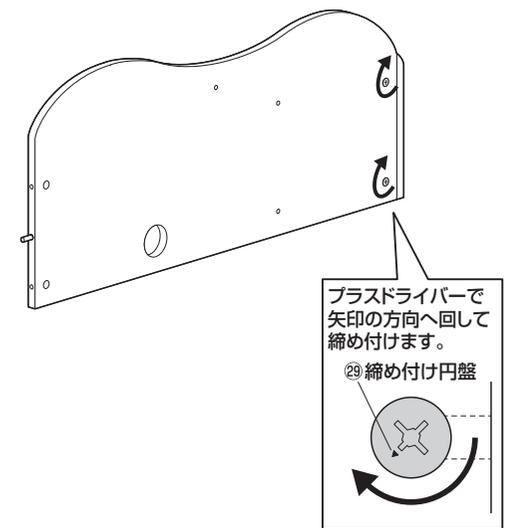
19.側板(左)を背板に差し込みます。



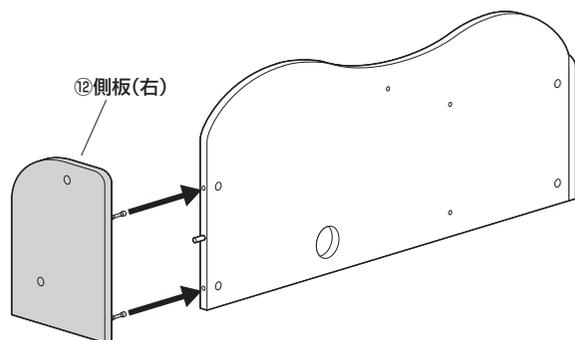
20.締め付け円盤を背板に差し込みます。



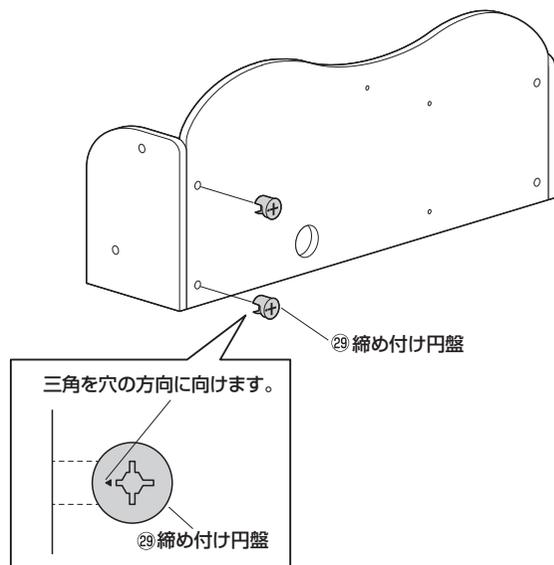
21.締め付け円盤を締めます。



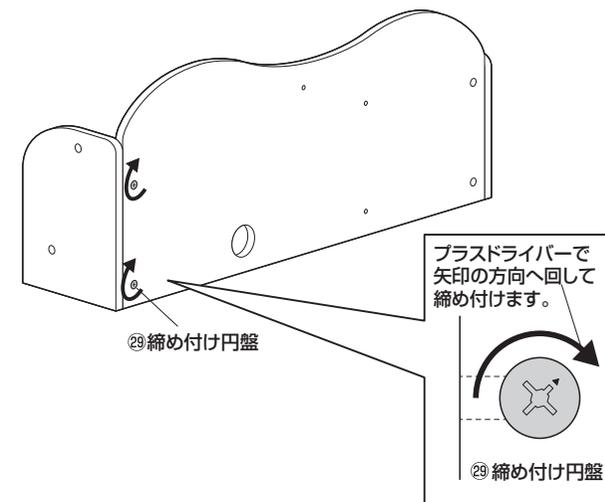
## 22.側板(右)を差し込みます。



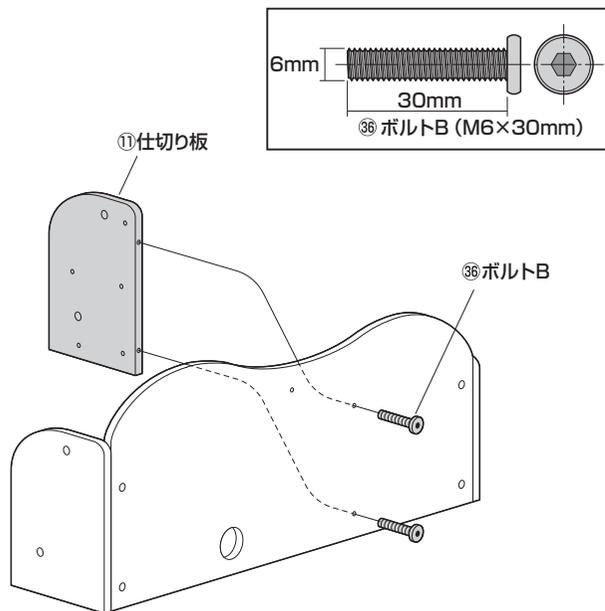
## 23.締め付け円盤を背板に差し込みます。



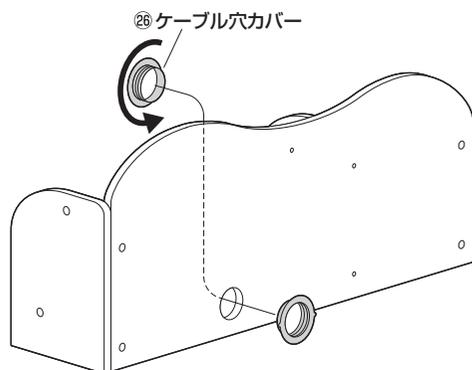
## 24.締め付け円盤を締めます。



## 25.仕切り板を取付けます。

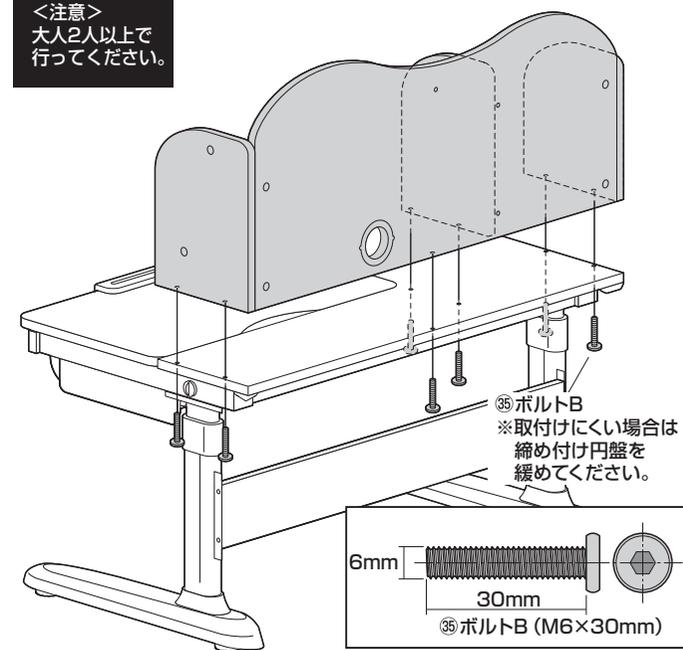


## 26.ケーブル穴カバーを取付けます。

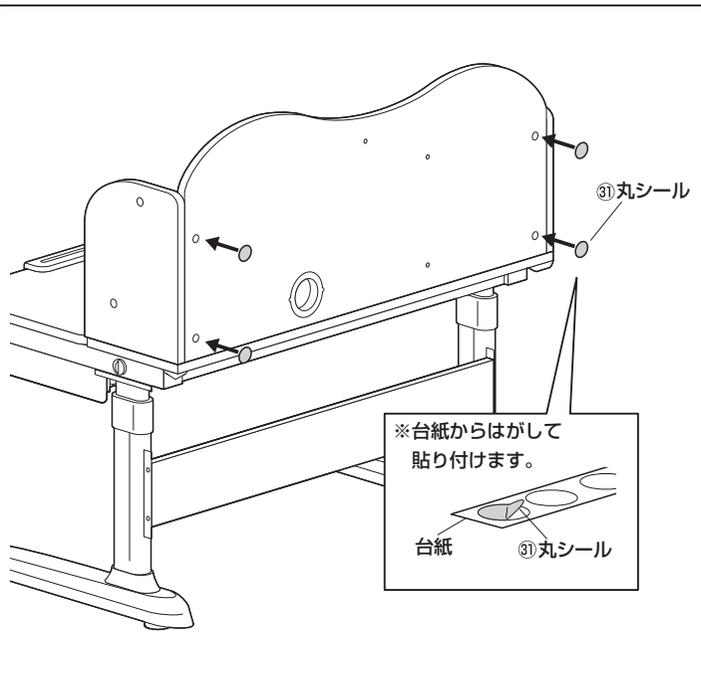


## 27.棚をデスクに取り付けます。

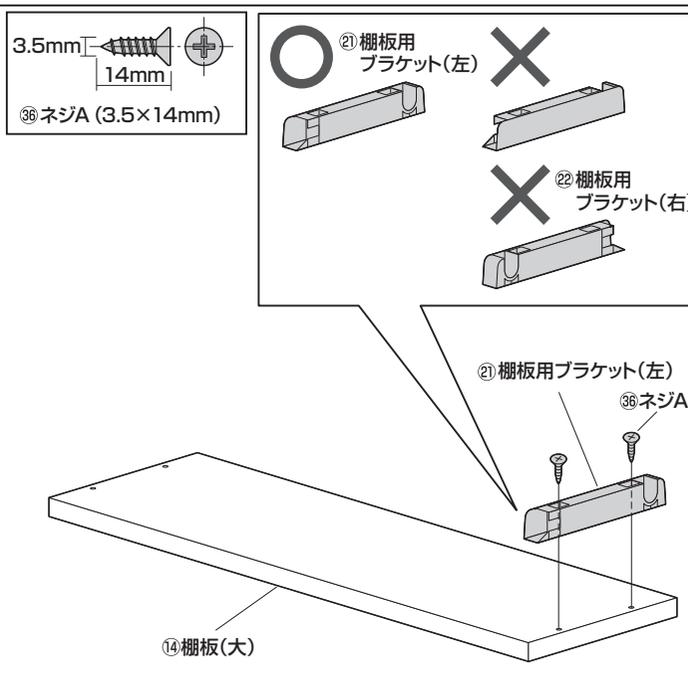
<注意>  
大人2人以上で  
行ってください。



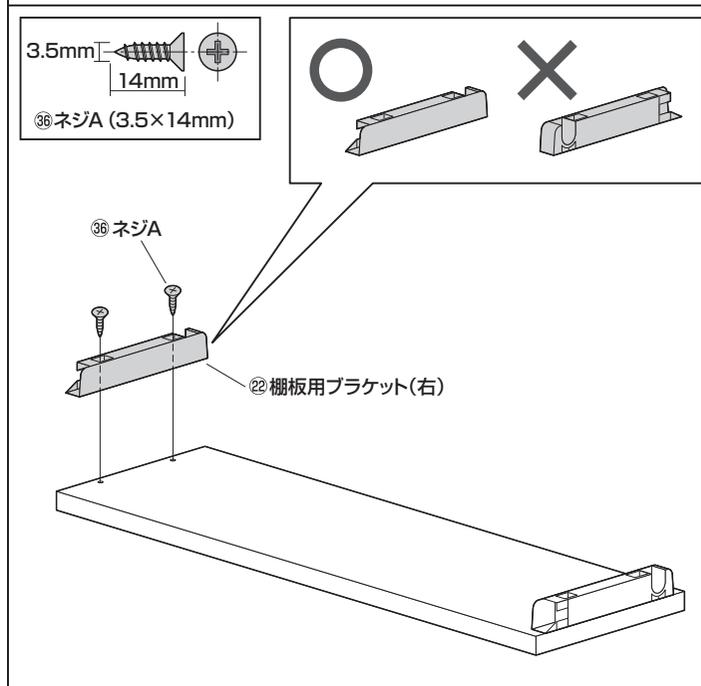
28.丸シールを貼ります。



29.棚板用ブラケット(左)を棚板(大)に取付けます。

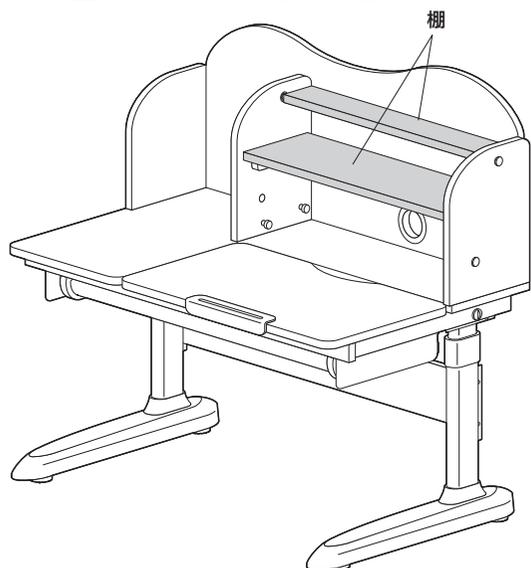


30.棚板用ブラケット(右)を取付けます。

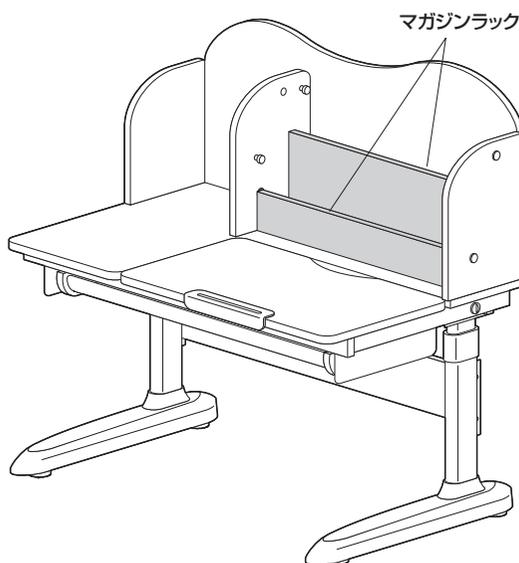


※本製品は組立て方によって、手順 **31** 以降が異なります。

<A:デスク上を棚として使用する場合>

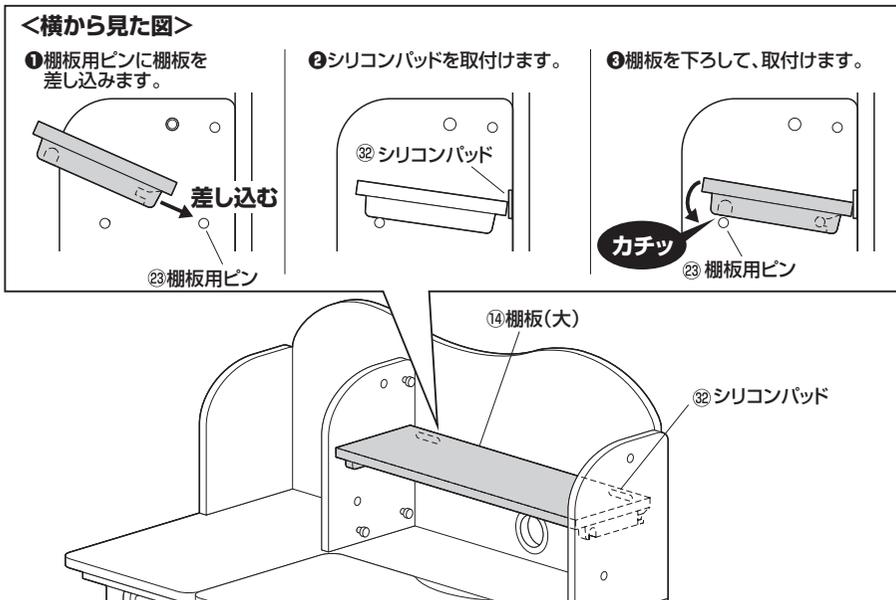


<B:デスク上をマガジンラックとして使用する場合>

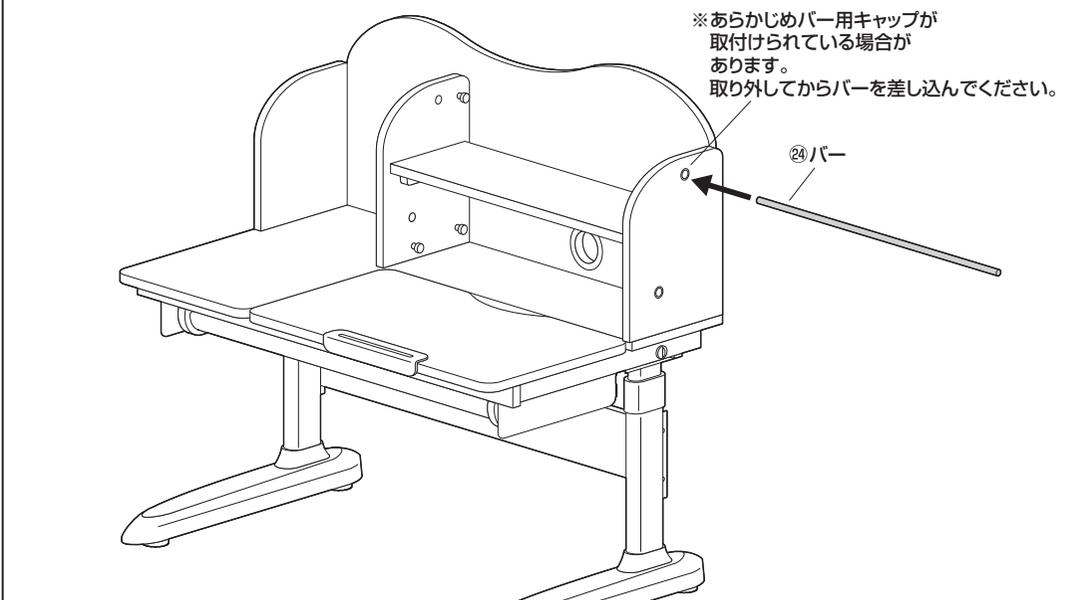


**A: デスク上を棚として使用する場合**

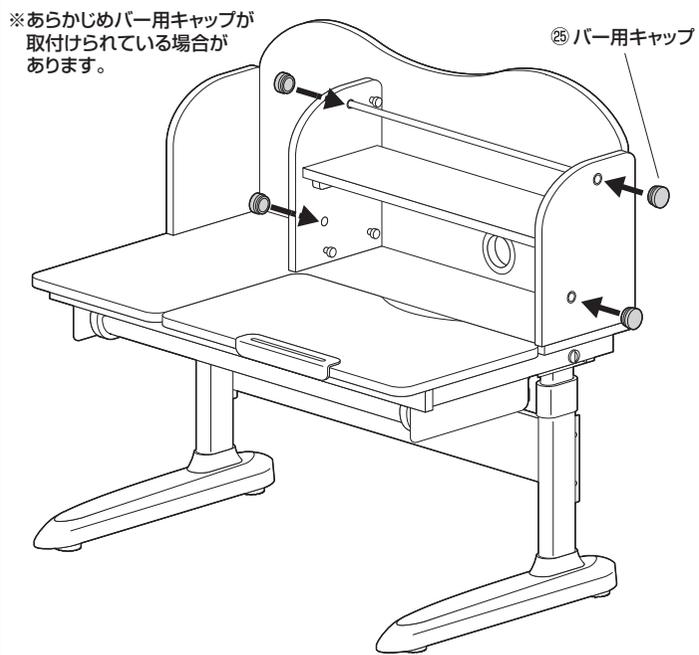
**A-31. 棚板 (大) を取付けます。**



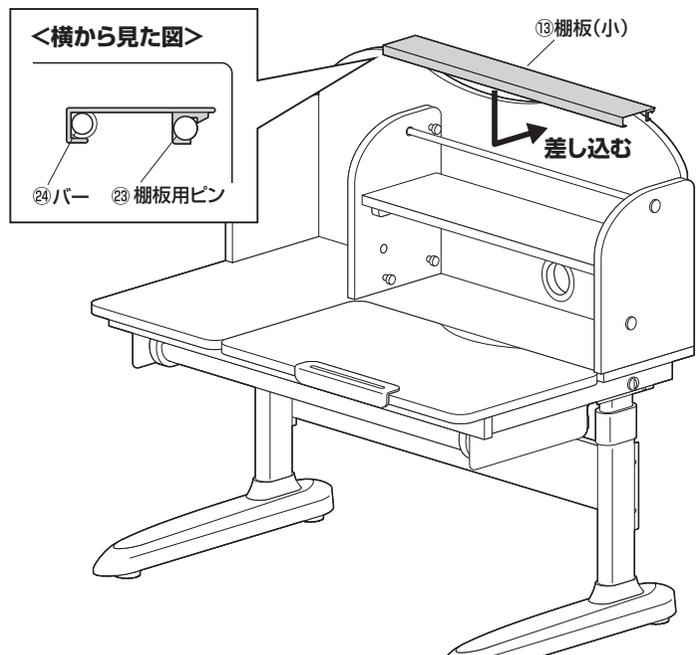
**A-32. バーを穴に通します。**



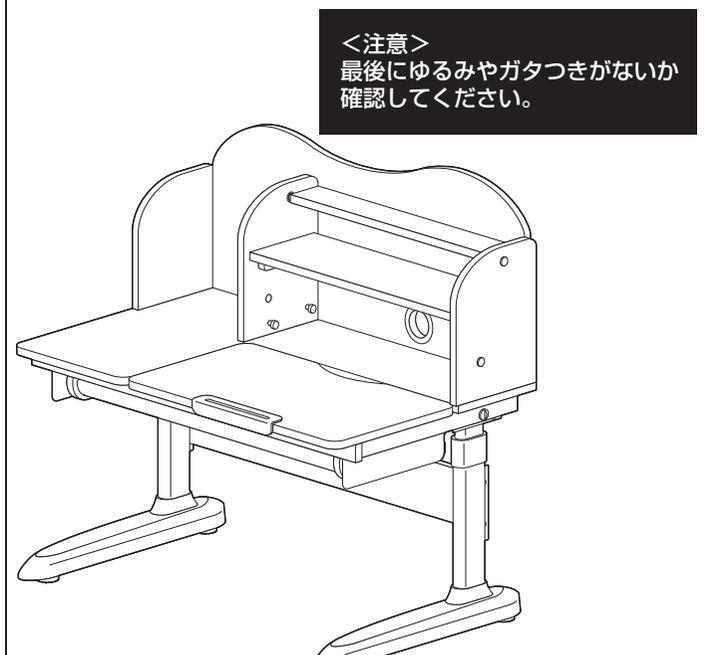
**A-33. バー用キャップを取付けます。**



**A-34. 棚板 (小) を差し込みます。**



**A-35. ゆるみやガタつきがないか確認して、完成です。**

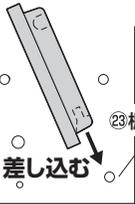


**B:デスク上をマガジンラックとして使用する場合**

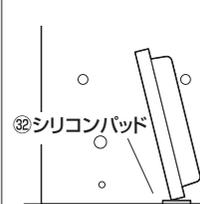
**B-31.棚板(大)を縦に差し込みます。**

**<横から見た図>**

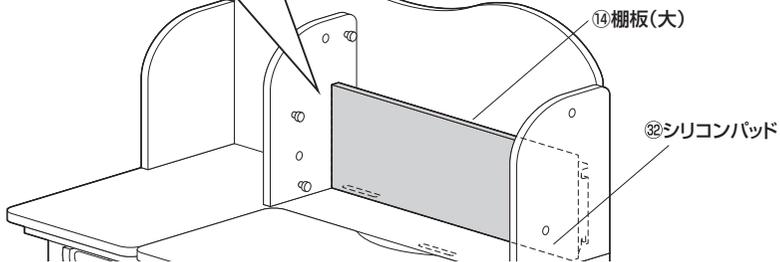
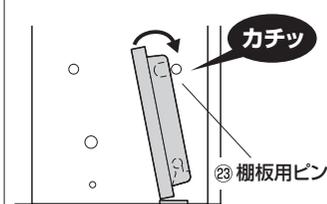
①棚板用ピンに棚板を差し込みます。



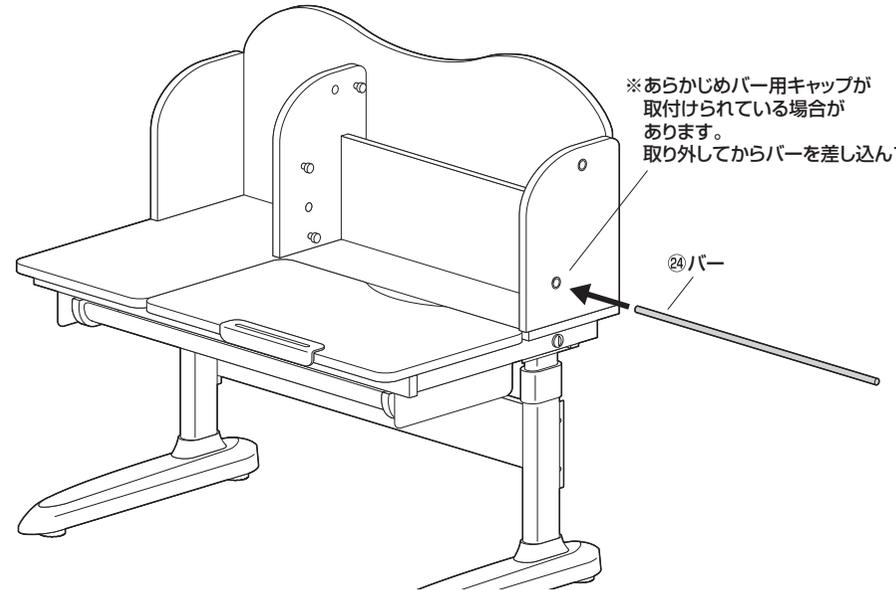
②シリコンパッドを取付けます。



③棚板を取付けます。

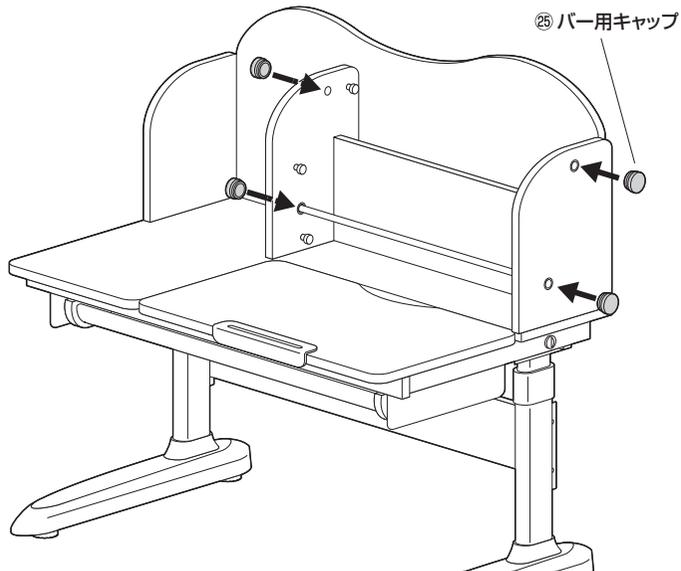


**B-32.バーを穴に通します。**

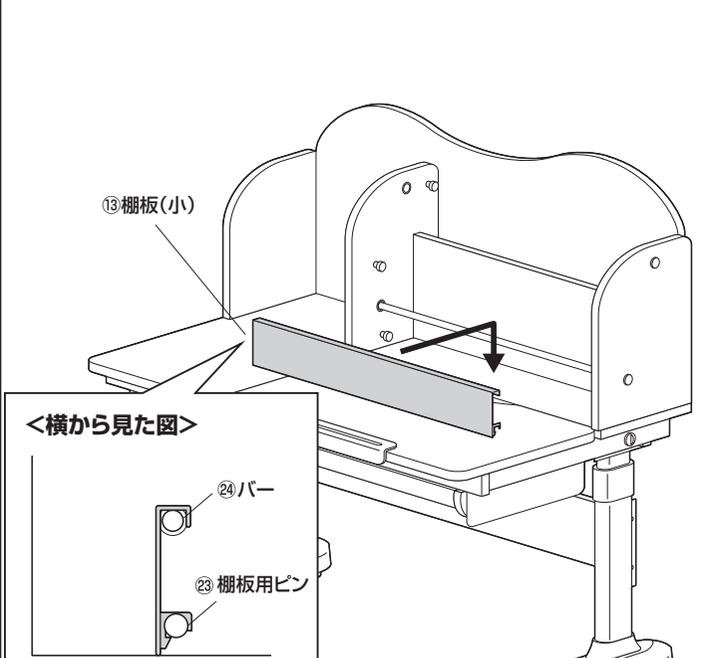


**B-33.バー用キャップを取付けます。**

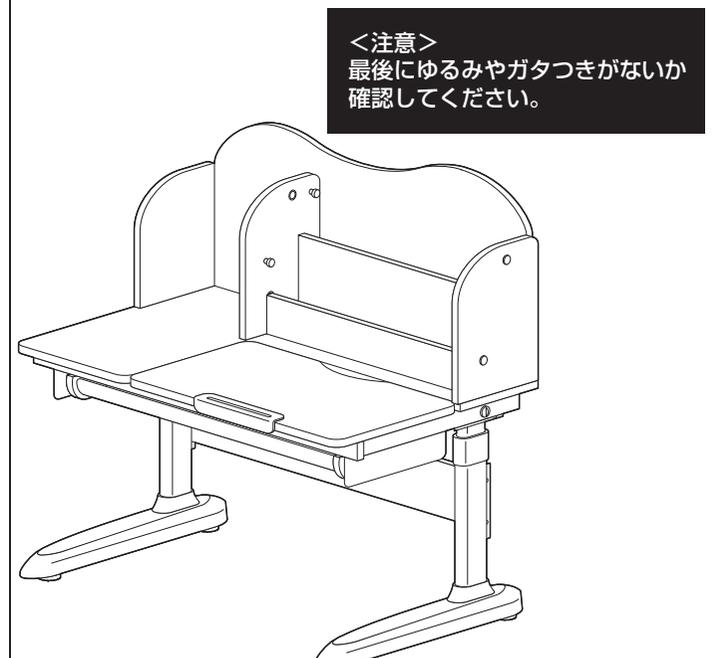
※あらかじめバー用キャップが取り付けられている場合があります。



**B-34.棚板(小)を縦に差し込みます。**

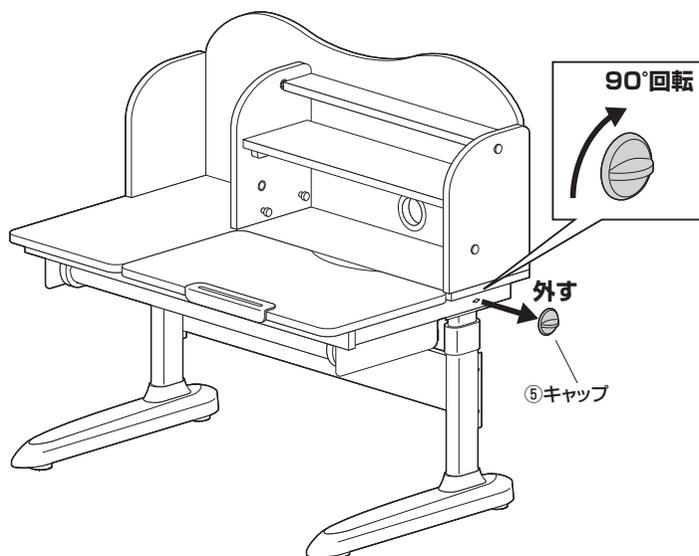


**B-35.ゆるみやガタつきがないか確認して、完成です。**

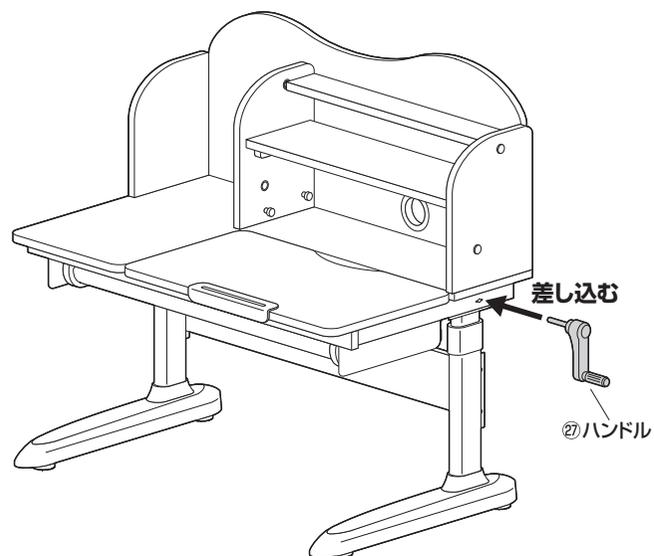


## 高さの調節方法

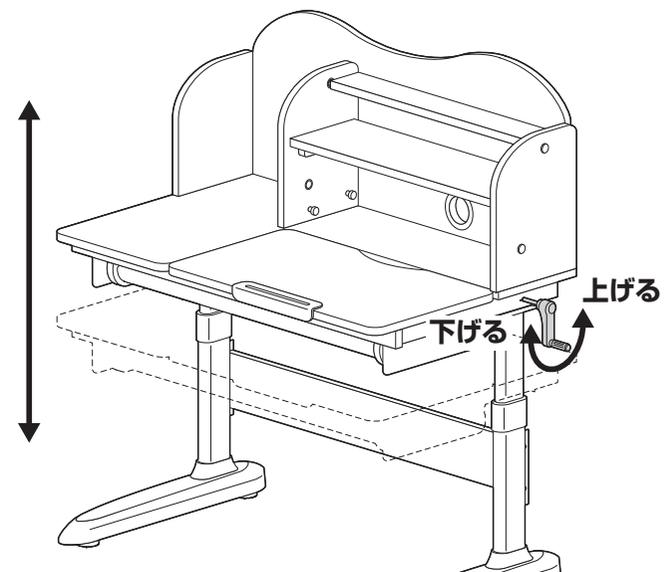
①右側のキャップを外します。



②ハンドルを差し込みます。



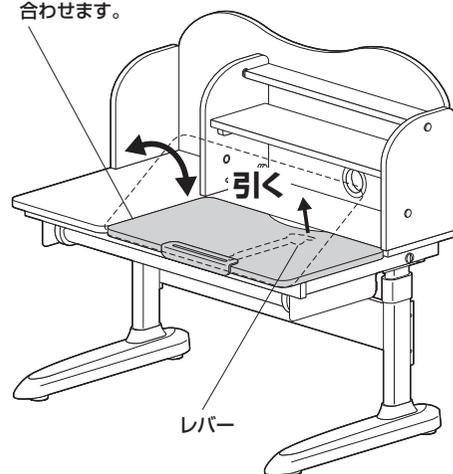
③ハンドルを回して、任意の高さで調節します。



※左側からハンドルを差し込む場合は  
回す方向が反対になります。

## チルト天板の角度調節方法

チルト天板  
※任意の角度に  
合わせます。



## 転倒防止ベルトの取付け方

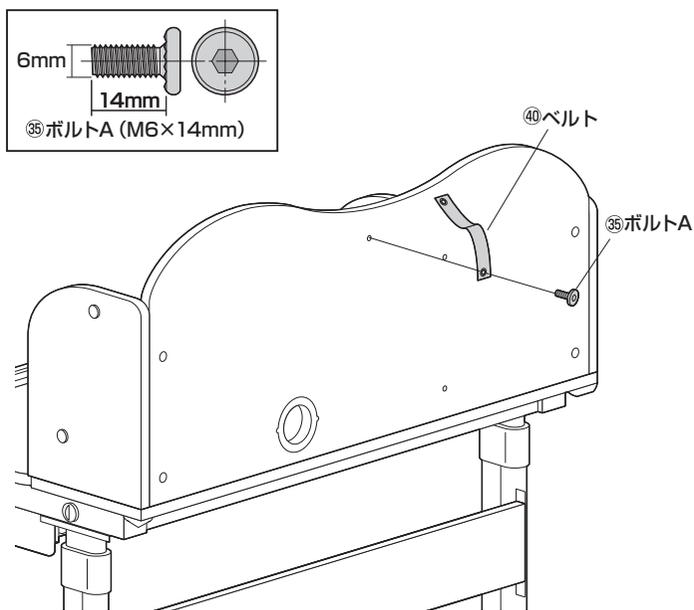
### 取付けの前に

⚠ 各家屋によって壁面の構造や強度は異なります。本書に記載してある取付け方を参考にして、工事業者様が専門的に壁面を診断の上、十分な強度を持つ最適な取付け方法を決めて工事してください。

⚠ 転倒防止ベルトを使用すると、高さの調節はできません。高さを調節する場合は、一度転倒防止ベルトを外してから行ってください。

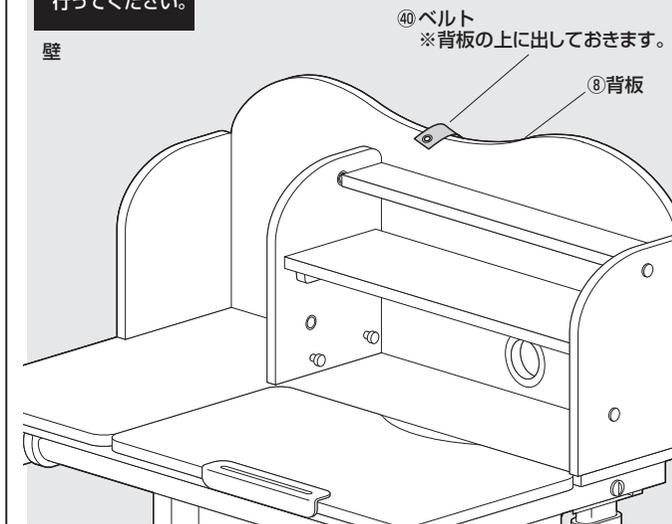
⚠ 転倒防止ベルトを壁面に設置後、撤去しますと壁面にネジ穴、アンカーが残ります。ご了承ください。

### 1.ベルトを取付けます。



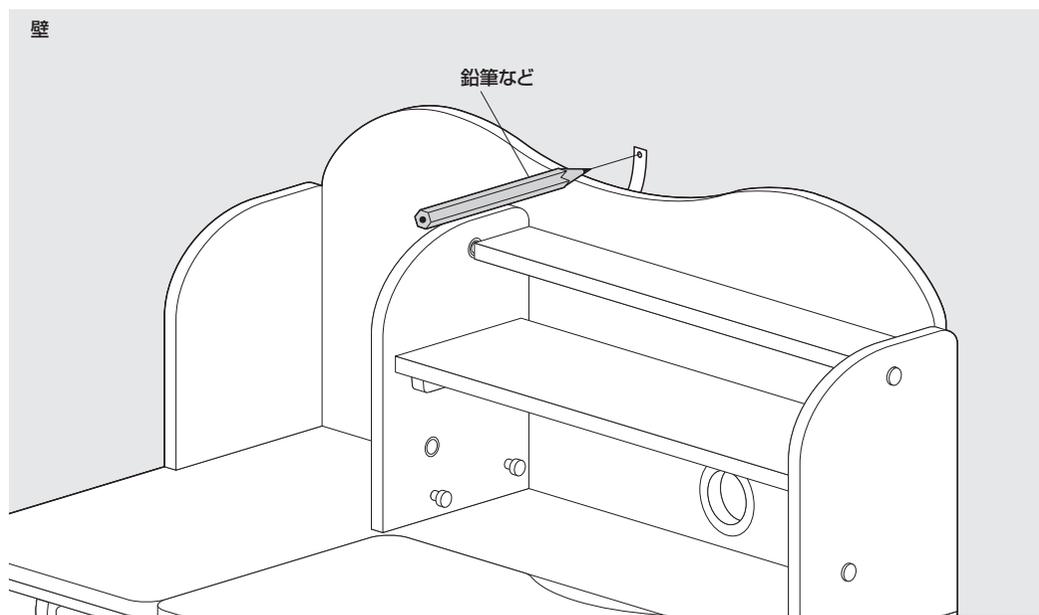
### 2.デスク本体を設置したい場所に移動します。

＜注意＞  
大人2人以上で  
行ってください。

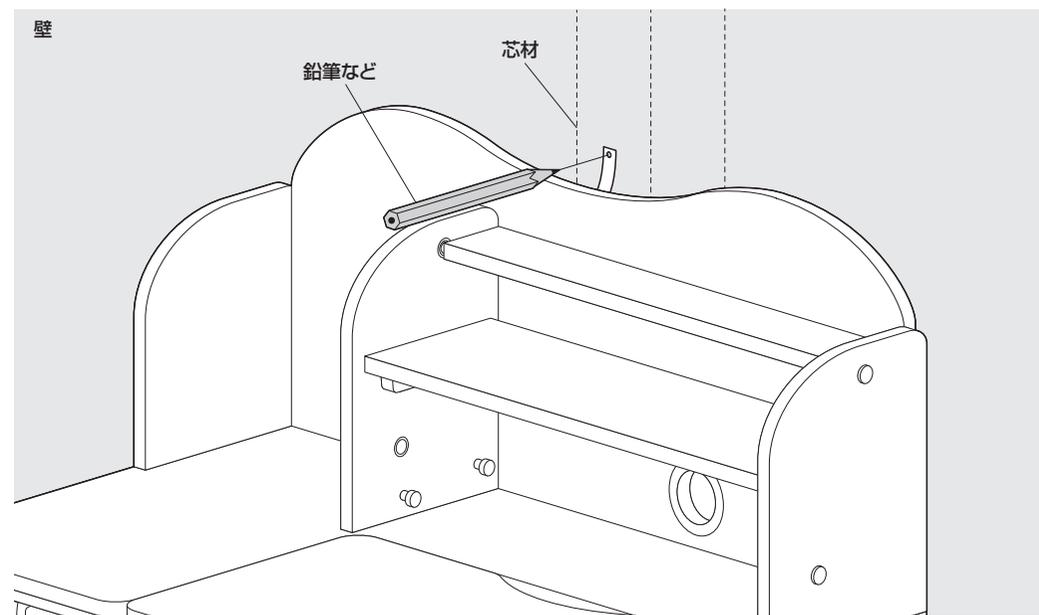


### 3.印をつけます。

#### <コンクリートの壁への取付け>



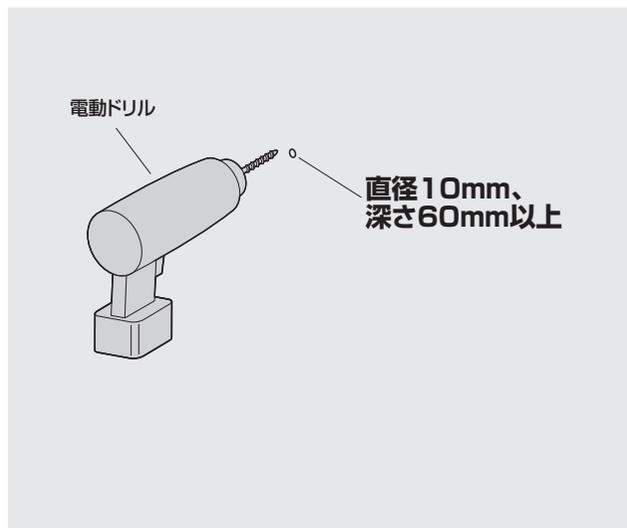
#### <木製の芯材がある壁への取付け>



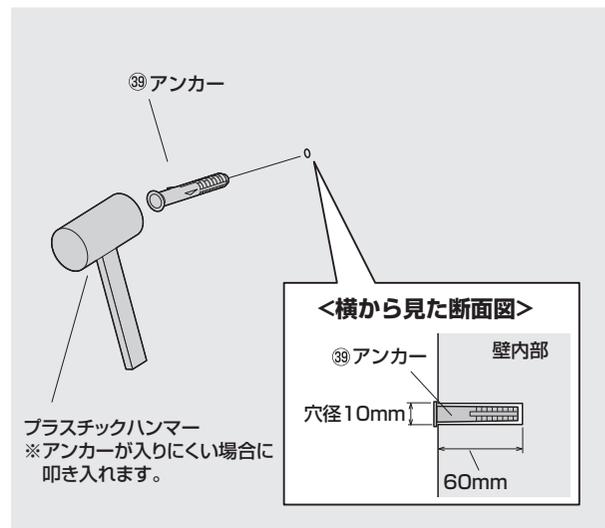
#### 4. 壁面に取付けます。

##### <コンクリートの壁への取付け>

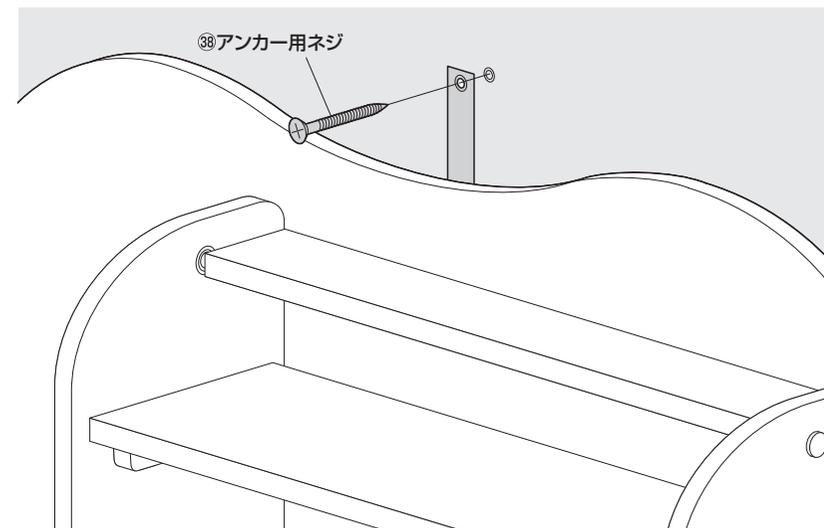
- ①ドリルを使い壁に印をつけた部分に直径10mm、深さ60mm以上の下穴をあけます。



- ②下穴にアンカーを差し込みます。

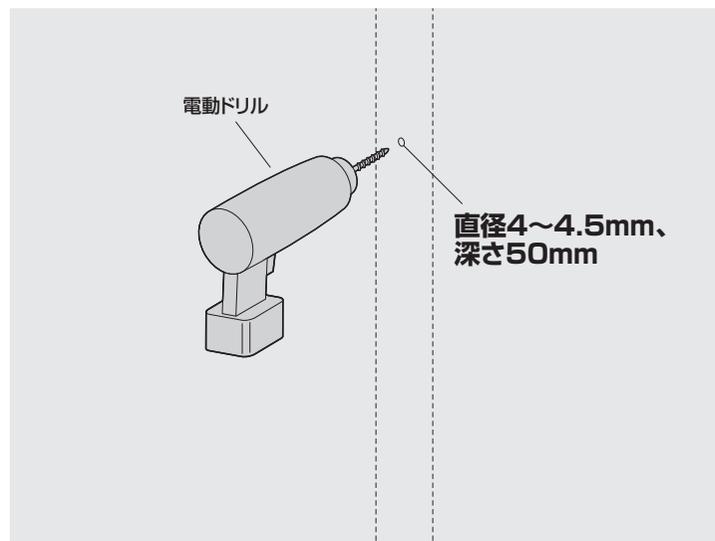


- ③アンカー用ネジでベルトを固定します。



##### <木製の芯材がある壁への取付け>

- ①ドリルを使い壁に印をつけた部分に直径4~4.5mm、深さ50mmの下穴をあけます。



- ③アンカー用ネジでベルトを固定します。

